

登録コード	T5034400	開講年度	2026				
授業科目	建築・デザイン工学設計製図Ⅲ(16T以降)				担当教員	寺内 美紀子 他	
英文授業名	Architectural Design and Drawing 3				副担当	羽藤 広輔・佐倉 弘祐	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	水曜・3時限 水曜・4時限 水曜・5時限	対象学生	建築学科4年生
講義室	工W2-601教室 工C5-製図室		授業形態	演習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー該当							
(1)授業の達成目標		【授業で得られる「学位授与の方針」要素】			⇔	【授業の達成目標】	
		2 5Tカリ, 2 3Tカリ					
		【22T～】共通教育による幅広い教養と、工学の専門分野における基礎学力が身についている。			⇔	・設計に必要な幅広い教養と、建築あるいは空間デザインの専門分野における基礎学力を応用しながら設計課題に取り組むことができる。	
		【22T～】専門的学力を基礎とし、的確な情報を収集・理解し、これを他の人に発信できる能力が身についている。			⇔	・建築あるいは空間デザインを創作するために必要な情報を収集・理解し、これを他の人に発信・プレゼンする能力を身につけることができる。	
		【22T～】様々な課題を見つけ取り組む力が身についている。			⇔	・現代社会を取り巻く様々な状況の中でデザインする意義を見出し、能動的に課題を見つけ取り組む能力を身につけることができる。	
(2)授業で学べる「テーマ」		地域運営、芸術文化、環境共生					
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要		これまでの設計演習をふまえ、①自由設計、②過去課題からの発展設計、③選択課題演習、のどれかに取り組み、建築設計あるいは空間デザインの応用を身につける。 ①自由設計：テーマ・敷地等、全て各自で設定し、建築設計を行う。 ②過去課題からの発展設計：これまでの設計演習の内容を手がかりに、建築設計を行う。					
(5)授業計画		①自由設計・②過去課題からの発展設計 第 1 週 発表 1（テーマ） 第 2 週 エスキスチェック（テーマの発展） 第 3 週 受講生エスキス大会+TA 第 4 週 エスキスチェック（配置・平面・断面・立面） 第 5 週 発表 2 準備 第 6 週 発表 2（基本計画） 第 7 週 M1&M2エスキス大会+TA 第 8 週 エスキスチェック（詳細・その他） 第 9 週 中間講評会準備 第 1 0 週 中間講評会（基本設計：意匠、構造、設備） 第 1 1 週 エスキスチェック（中間講評指摘事項） 第 1 2 週 制作（図面） 第 1 3 週 制作（模型） 第 1 4 週 図面・模型提出 第 1 5 週 最終講評会、授業アンケート					
(6)成績評価の方法		①自由設計・②過去課題からの発展設計：エスキス時の達成度と作品（図面・模型）の完成度で評価する。					
(7)成績評価の基準		①自由設計・②過去課題からの発展設計：エスキス時の達成度と作品（図面・模型）の完成度、プレゼンテーションにより、総合的なデザイン能力を測る。 達成目標のうち、全項目が達成できている場合を『卓越している』と判断し、それ以下の場合は程度に応じて評価する。					
(8)事前事後学習の内容		週1回の授業で2単位の授業（90時間の学修が必要） 授業時間30時間（2時間×15回），自習学習時間60時間（4時間×15回）					
(9)履修上の注意		履修の条件：建築・デザイン工学設計製図Ⅰ、Ⅱおよび建築設計製図Ⅰ、Ⅱあるいは工芸デザイン設計製図Ⅰ、Ⅱの単位を取得していることが望ましい。					
(10)質問、相談への対応		原則として随時対応する。メールで事前連絡することが望ましい。 寺内 terauchi@shinshu-u.ac.jp 佐倉 kosuke_sakura@shinshu-u.ac.jp 羽藤 khato@shinshu-u.ac.jp					
(11)その他							
【教科書】		指定しない					
【参考書】		コンパクト建築設計資料集成、日本建築学会編、丸善出版、4,800円＋税 コンパクト建築設計資料集成[インテリア]、日本建築学会編、丸善出版、4,800円＋税					